

平成27年度

夏休み美幌子ども自然体験キャンプ -1/2

2015年 7月 31日



7月30日昼から8月2日昼の3泊4日で、修養団美幌会主催の「夏休み美幌子ども自然体験キャンプ」がおこなわれました。場所は、美幌町報徳「つどいむ会館」。小学校廃校後の新築改修施設の為、体育館を併設していてグラウンドも広い。

今回のキャンプを後援する教育委員会の担当者からの依頼で、昨年引き続き7月31日の午前9時頃から1時間程の間に農育活動をさせて頂きました。今回の参加者は、小学1年から中学3年までの24名でした。



30分前に会場に入って準備をする。ホワイトボードとテーブルを運び込む。ボードの絵を消そうとする担当者に消さずに残す様に伝えて自分の名前を書いておく。活動予定は、

- ① ジャガイモの説明（実物）
- ② 野菜トランプ 取り
- ③ クロスワードパズル
- ④ 食育解説（ホワイトボード）
（世界の人口－貧困－食糧廃棄）

夏休み美幌子ども自然体験キャンプ - 2 / 2

【 野菜トランプ 取り 】



一般社団法人MOA自然農法文化事業団で推進している「野菜トランプ」を用いた活動。はがきサイズに拡大しラミネートしたトランプを体育館の床に適当に並べ、それを取り囲んだ子ども達を読み上げられた野菜の名前のトランプを取ります。

- トランプに書いてある事を読んでも該当する野菜をイメージ出来ないと思えるトランプは、野菜の名前をストレートに読む。
- 子ども達の輪を広げる為に時折歌を歌い、その間はみんなで輪を作ってトランプの周囲を回ります。そして野菜の名前を読む。
- 子ども達が真剣になり過ぎてケガをしない様に、取り合う場合は、ジャンケンをさせました。(周囲にいる、リーダーの方や大人達に判定員を予めお願いするのも全員参加になり良い。)



野菜トランプのJからKは野菜の名前は書いて無く、栽培に関わる事が書いてあります。残ったJからKのトランプは取らないで、トランプを囲んで野菜を食べてしまう害虫、害虫を食べる益虫、野菜の栽培に必要な環境等を説明しました。特に「ハートのK」。



【 クロスワード 】

各人に左記の用紙を渡し、グループ毎にまとまって考えてもらいました。時間の都合で、ABCDEの部分だけヒントを出しましたが。「クロスワード」というゲームの説明から始めないと子ども達には、難しいようでした。

【 食育解説 (世界の人口-貧困-食糧廃棄) 】

パソコンを使用して説明する予定でしたが、特別な機材を使わずに手軽に出来る事を考えて、福島県喜多方市の「水戸昇」氏の講演方法を採用して、ホワイトボードの裏に予め用意した単語カードを貼って説明しました。